

6/4  
~12

村内保育園でむし歯予防教室

## 正しく磨いて、よい歯をいつまでも



楽しい寸劇でお勉強(第一保育園)

村内各保育園で「むし歯予防教室」を行いました。  
この教室は、むし歯予防週間に合わせ、園児たちに「歯の大切さ」を伝えるため毎年開催しているもの。

園児たちは、先生方による楽しい寸劇や、むし歯に注意すべき食べ物を仕分けるゲームで、楽しく歯を守る食習慣と歯みがきの大切さを学びました。

また、年長組の園児たちは、教室で歯科衛生士の山田恵子さんの指導で、歯の磨き残しを確認する染め出しと、歯の磨き方を丁寧に確認していました。



染め出ししていきます(第二保育園)



しっかり磨けたかな(第一保育園)



山田先生が丁寧に指導(子育て保育園)

6/8  
~22

村内小中学校で交通安全教室

## 交通ルールを守って自転車を安全に

村内各小中学校で交通安全教室が行われました。

今年の交通安全教室は、新型コロナウイルス感染症対策のため規模を縮小して開催。昭和中学校では、1年生が実際に路上に出て、自転車の乗り方を学びました。交差点では、生徒自身で左右の安全を確認して横断していました。

小学校では、大河原小学校で1年生が校庭で道路横断の練習をしたのを除いて3年生のみの参加とし、自転車の乗り方や実技テストに取り組んでいました。



自分で判断し道路を横断(昭和中学校)



確認しながら進みます(南小学校)



横断はよく確認して(大河原小学校)



緊張の実技テスト(東小学校)

6/8

令和2年春の褒章

## 林新一さんに黄綬褒章

政府は令和2年春の褒章受章者を発表し、林新一さん(生越)が農業分野で黄綬褒章を受章しました。林さんは6月8日に役場を訪れ、堤村長に受章を報告しました。林さんは、永年にわたりこんにゃくいもの生産に従事され、その栽培技術の向上や改良、先進的な取り組みを重ね、農業の発展に大きく貢献されました。

林さんは「関係者や仲間の協力と、妻の支えがあったからこそ。これからも、家族で協力しこんにゃく作りに励んでいきたい」と受賞の喜びを語りました。



受章した林新一さん

4/27

令和元年度文化協会功労者表彰

## 林さん、板橋さん、山口さんに表彰状

村文化協会(眞下直治会長)は、永年にわたり村の文化の普及や振興に多大な貢献をされた方々に表彰状を授与しました。表彰は、新型コロナウイルス感染症対策として、文化協会長が各受賞者を訪ねることで実現。

当日は、昭和村将棋同好会で前文化協会長の林信保さん(吹張)、広報しょうわの「広報文芸」コーナーでもおなじみ「黒土短歌会」の板橋さき江さん(入原上)、日本舞踊「清鈴会」の山口キン子さん(常木)に眞下会長から表彰状が贈られました。



(左から)林さん、板橋さん、山口さん

6/28

A L Tの先生が異文化体験

## 座禅とホタル観察で日本文化に触れる

村内の学校に勤務するロス先生やジョー先生などA L T(外国語指導助手)や関係者の方々が川龍寺を訪れ、座禅を体験しました。

ロス先生やジョー先生らは、川龍寺副住職の河野太一さん(滝久保)によるお寺の紹介や座禅の考え方の説明を受けた後、姿勢を正し座禅を体験。禅を通して熱心に日本文化に触れていました。

一行はこの後、貝野瀬地内の小川に移動し、小川のほとりに舞うホタルを観察し自然に触れていました。



座禅を体験するA L Tの先生ら

6/17

令和2年春の叙勲

## 渡邊盛雄さんに瑞寶雙光章

令和2年春の叙勲において、瑞寶雙光章の栄誉に輝いた渡邊盛雄さんと妻の壽美恵さん(森下上)が役場を訪れ、堤村長に受章を報告しました。渡邊さんは、昭和37年に国立沼田病院に採用以来、国立国際医療センターや国立高崎病院をはじめ全国の国立病院・診療所で厚生労働行政事務に従事され、地域医療の発展に貢献されました。渡邊さんは「国立病院などの規模拡大と充実を目指し、地域医療のために取り組んできたことが間違いでなかったことがうれしい」と語りました。



受章した渡邊盛雄さんと妻の壽美恵さん